

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和6年度第1回宮古市いきいきシルバーライフ推進協議会を次のとおり開催しました。

令和6年9月5日

宮古市いきいきシルバーライフ推進協議会

1 開催日時

令和6年8月21日（水） 午後2時～午後2時30分

2 開催場所

宮古市役所5階 5－3会議室

3 議題

(1) 第8期介護保険事業計画の実績について

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業における緩和型サービスの創設について

4 会議の概要

別添のとおり

5 問い合わせ先

保健福祉部介護保険課管理係 電話0193－68－9085

令和6年度第1回宮古市いきいきシルバーライフ推進協議会

1 出席者（12名）

豊島秀浩会長、姉石誠司委員、上山ヤス子委員、田越圭子委員、長鈴秀夫委員、
畠山充委員、田澤範史委員、松本ゆかり委員、加藤伸二委員、齊藤来春委員、
波岡達彦委員、山内霜子委員

2 欠席者（5名）

岩間和子委員、藤田恵委員、大黒正行委員、久保宮幸委員、吉水和也委員

3 事務局出席者（6名）

保健福祉部長 三田地環

保健福祉部介護保険課長 中野剛久

保健福祉部介護保険課管理係長 前川芳輝、

保健福祉部介護保険課いきいきライフ推進室長 八木愛美

保健福祉部介護保険課地域包括支援センター所長 永洞加奈江

保健福祉部介護保険課管理係 金濱龍聖 主事

4 傍聴者（0人）

5 議事等

(1) 第8期介護保険事業計画の実績について

第8期介護保険事業計画の実績について事務局から報告した。

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業における緩和型サービスの創設について事務局から説明、審議を行い、承認された。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「第8期介護保険事業計画の実績について」】 (委員) 資料6ページの(7)介護を行う家族への支援について、事業の評価指標が広報への記事掲載となっているが、数年の実績が0回である。総括評価では相談窓口での冊子の配布をして啓発しているとのことだが、評価指標がずっと0というのはどうなのか。 【議題(2)「介護予防・日常生活支援総合事業における緩和型サービスの創設について」】 (委員) 資料には利用見込が訪問型では20人、通所型では40人となっている。また、事業への参入意向がある事業者が8法人となっている。利用者も市内で点在すると思われるが、その利用者に対し、8法人で事業をカバーすることはできるのだろうか。	(事務局) この件について、国からも通知があり、計画では広報での啓発をする予定だが実施できてない。商工会議所や産業支援センターと連携し、企業に向けての周知も必要と考えている。今後の対応としては、一般的な周知をしつつ、地域包括支援センターでは各ご家庭の事情を考えて個別で対応し、離職せずに介護ができるように啓発をしていく予定である。広報での周知も有効であると考えするため、広報への掲載についても検討を続ける予定である。 (事務局) 8月7日に事業者説明会を実施した際は、12か所の事業者に参加いただき、緩和型サービスの内容等の説明をした。今後は事業所に提供するサービスを設定してもらい、ケアマネジャーを通して利用者に周知する予定である。8月末には事業者からの指定の申請を受け付ける予定である。また、説明会に参加しなかった事業者でも、事業への参入意向があれば随時受け付ける。利用希望者にはしっかりサービスを提供できるようにしたい。